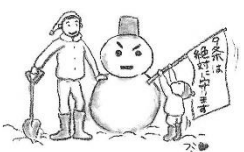


福山民報

発行
福山民報社
福山市津之郷町
津之郷 970-1
Tel.084-952-2662



寄せられた声にこたえます！

要求実現に全力

日本共産党は、地域の危険な場所など住民から寄せられた声をもとに、行政に対策を求めて改善に取り組んでいます。



アンケートに 取り組む

日本共産党福山市委員会は、昨年末に配布した住民アンケートで地域の要望を自由に書いてもらうよう質問項目を設けました。

横断歩道や停止線などの引き直しや路面の補修、カーブミラーや信号機の設置など、これまでに229件の要望が寄せられています。

要求運動を ひろげる

日本共産党の城北支部は、北本庄町の三差路にカーブミラーをつけてほしいと回答した人に連絡をとり、周辺の住民にも話を聞きました。「自分も前から危ないと思っていて」などの声があがったため、「カーブミラー新設を求める有志の会」を結成。高木たけし市議と

連携し、福山市の道路整備課に申し入れをしました。担当課長は「現地を視察する」と応じました。

瀬戸支部はJR備後赤坂駅のエレベーター設置の署名に取り組みなど、各地で要求運動を広げています。

県政に挑戦し 防災の強化を

河村ひろ子市議・県議予定候補は、久松台の急傾斜地を視察し、広島県に崩壊対策工事を求める住民の声を聞きました（上写真）

河村氏は、「広島県は土砂災害の危険箇所数が全国で一番多いのに、砂防予算を減らし続けてきた。県の災害対策予算を恒常的に増やすためにも、日本共産党の議席確保に全力で頑張る」と決意を述べました。

日本共産党は、住民の声にもとづいて政治を動かすために力を尽くします。要望があれば、ぜひお寄せください（084-952-2662党事務所）。

アンケートビラと議会だより完成

配布サポーター 大募集！



日本共産党の住民アンケートの結果と政策をお知らせする大判ビラができました。10万枚を戸別配布します。党福山市議団だよりとあわせて、配布にご協力いただける方を募集中です。自宅のまわりに数枚、お知り合いに1枚などでも大歓迎です。ご連絡ください。084-952-26662(党事務所)

福山市の新年度予算への要望提出

日本共産党福山市議団は12月27日、市の新年度予算について653項目の要望を提出しました。

軍事費2倍化の大軍拡や社会保障削減など命とくらしを脅かす岸田政権の暴走から住民を守る立場に立つてほしいとの要望や、物価高やコロナ対策、子育て、教育、医療、福祉、地域経済、環境、防災など多岐にわたる内容です。

党市議団は企画財政局長と懇談し、コロナや物価高対策の国の交付金のあり方や、国が自治体のマイナンバーカードの交付率を地方交付税の算定に反映させて

財政誘導することなどについて意見を交わしました。予算要望は党市議団の政策でもあります。全文は市議団ホームページに掲載しています(www.fcj.co.jp)。ぜひご覧ください。



要望書を手渡すみよし剛史市議(右)と高木たけし市議